



あんしん道あいち 第18号

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会

<http://www.ansinmichiaichi.jp>

TEL (052) 241-4515 / FAX (052) 252-8156 / E-mail [zen-ai@syd.odn.ne.jp]



東海市立横須賀小学校に通学路安全施設施工寄付を致しました

目次

- ☑ 一般社団法人設立のご挨拶……………(1)
- ☑ 東海市施工寄付ボランティア報告……………(2)
- ☑ 平成25年度 愛知県・稲沢市総合防災訓練報告…(4)
- ☑ 平成25年度 保安器材供給NW地域別訓練報告…(5)
- ☑ 子どもを守ろうPJコノハキッズ……………(6)
- ☑ 交通安全県民運動への参加報告……………(8)
- ☑ カーブミラー及び路側標識の清掃・点検…(9)
- ☑ 標示部会技術情報……………(10)
- ☑ 標識部会技術情報……………(12)
- ☑ 平成25年度施工管理講習会開催報告…(13)
- ☑ 平成25年度通常総会報告……………(14)
- ☑ 平成25年度事業計画……………(15)
- ☑ 会員名簿……………(16)

一般社団法人設立のご挨拶

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会

前山 達彦

平素は格段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

さて私共「全国道路標識・標示業協会中部支部愛知県協会」は、平成26年4月1日付けをもちまして「一般社団法人愛知県道路標識・標示業協会」と名称変更し任意団体から法人組織に移行しましたことを謹んでご報告申し上げます。また(一社)全標協本部、中部支部とは連携団体としてこれまで以上に連携関係を深めていく所存です。

これからは一般社団法人として、また愛知県における交通安全施設を供する団体として引き続き全力を挙げその重責を果たしてまいりたいと存じますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

交通事故死者数 ワースト1位返上に向けて

愛知県においては大変残念なことに11年続いております交通事故死者数全国ワーストワンが依然として本年も続いております。(一社)愛標協として平成26年度はこの交通死亡事故ワーストワンを返上することを第一の目標として、大変微力ではありますが会員一同努力してまいりたいと思います。春夏秋年末の交通安全県民運動においては街頭に出て市民の皆さんに交通安全を呼びかけてまいりたいと存じます。また交通安全施設の専門工事業団体として通学路の安全対策や自転車走行空間への提案、さらにゾーン30対策にも調査・点検・安全提案などを積極的に行ってまいりたいと思います。

子どもを守ろうプロジェクト 全国大会を愛知県犬山市で開催

平成18年度から毎年実施しています「子どもを守ろうプロジェクト」は現在全国に大きく拡がり、全国運動として成長してまいりました。愛知県発のボランティア活動として大変嬉しく思います。本年は来る10月23日に愛知県犬山市において第6回全国大会を開催する予定です。またこのプロジェクトの新しい取り組みとして、防災減災対策のご提案とボランティアを実施する予定です。未来ある子どもたちを交通事故や犯罪・災害から守る歩みを、全国の仲間と共に今年も確実に歩んでいきたいと思っております。

安全・安心な街づくりに向けて

平成26年度も「子どもを守ろうプロジェクト」として小学校周辺の通学路の安全施設寄付や防犯少年団「KONOHAキッズ」へのボランティア、「児童生徒等見守りネットワーク」への参加をしてまいりたいと思います。また南海トラフによる大地震に備え「非常災害時保安機材供給ネットワーク」の出動訓練を重ね、いざという時にお役にたてるよう体制を整えてまいります。さらにカーブミラーや標識の清掃活動を行い、安全安心な街づくりに微力ではございますが寄与してまいりますので、一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

東海市立横須賀小学校 通学路安全対策施工寄贈

歩道のない通学路

今年の「子供を守ろう」ボランティア活動は、東海市のほぼ中心に位置する東海市立横須賀小学校にて行ってまいりました。

通学路の安全対策ということで、小学校の裏側にある“歩道のない通学路”に対し、以下の施工を行いました。

- 路肩を利用して「みどりの線」を施し、通学路の安全確保を行う。
- 路肩を強調する外側線を塗り替え、「みどりの線は通学路です」標示板を設置。
- 横断歩道に「子供を守ろうプロジェクト」オリジナルのストップマークを貼付。

歩道のない危険な通学路が、少しでも安全になることを願って、計画・実施いたしました。



整備される前の通学路



安全でわかりやすくなった通学路

目録の贈呈

平成25年8月22日、東海市長の鈴木淳雄様をお訪ねし、今回（東海市立横須賀小学校）の施工寄贈の目録の贈呈、並びに説明を行ってまいりました。

鈴木市長様からは、協会の取り組みに対し高くご評価いただくとともに、今回の施工に関しても「大変感謝をしております」とのお言葉を頂戴いたしました。



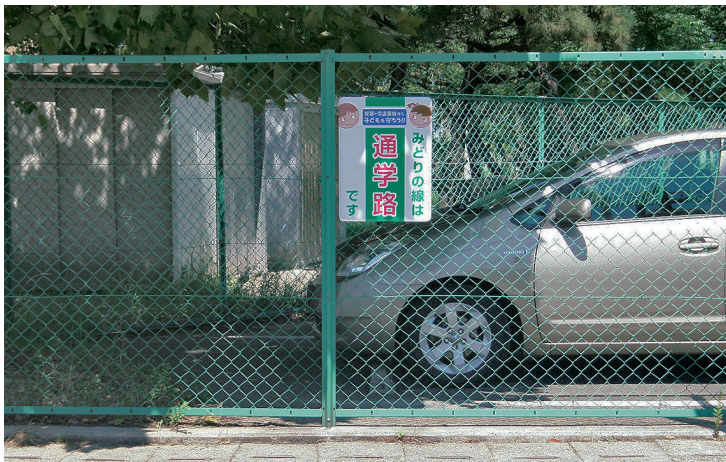
東海市長様へ目録贈呈

横須賀小学校にて贈呈式

横須賀小学校にて、施工をしました通学路安全対策工事の贈呈式を行いました。

当日は代表児童をはじめ、東海市教育長、教育委員会次長、校長先生、教頭先生にご出席いただき、前山会長の「安全を祈願ここに贈呈いたします」という言葉と共に、目録を児童代表に手渡しました。また、“自分の身は自分で守る”の意味を込めて、代表児童全員と一緒に、最後の仕上げとなる「ストップマーク」の施工を行いました。

最後に、代表児童から「これからは安心して通学ができます」とお礼の言葉をいただき贈呈式を終了いたしました。



寄贈された標示板



贈呈式の様子



前山会長から代表児童へ目録贈呈



寄贈された路面シート



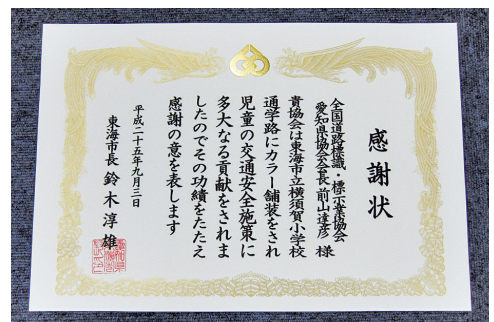
児童たちによる路面シート貼付作業

感謝状の贈呈

今回の横須賀小学校への施工寄贈に関し、活動を評価していただき、東海市長様から感謝状をいただきました。

横須賀小学校で行われました贈呈式にて、加藤教育長から前山会長に贈呈をしていただきました。

子供たちが安全でいられることを願い地道に続けているボランティア活動を、このような形で評価していただき、“よかったなあ”と思える瞬間でした。



東海市長様よりいただいた感謝状

平成25年度 愛知県・稲沢市総合防災訓練参加報告

平成25年9月1日(日)、サリオパーク祖父江(稲沢市祖父江町)において平成25年度愛知県・稲沢市総合防災訓練が行われました。今年は南海トラフによる大地震を想定し、国土交通省、自衛隊、愛知県、愛知県警、稲沢市をはじめ、77の機関、約2,800人以上が参加しました。

当協会も7回目の参加になりますが、地震により倒壊した家屋に住民が立ち入ることを防止する措置を行いました。当協会の隊員たちは、日頃の訓練の積み重ねによりの確かつ迅速に保安機材の設置を完了いたしました。

訓練当日の様子 日時▶平成25年9月1日(日) 場所▶サリオパーク祖父江(稲沢市祖父江町)



平成25年度 愛知県・稲沢市総合防災訓練に参加



愛知県協会出動隊の出発式



警察による車内からの救出



ヘリコプターによる救出訓練



消防隊による倒壊家屋からの救出



倒壊家屋に保安機材で立入禁止措置を完了

非常災害対策プロジェクト 活動報告

非常災害対策プロジェクト委員長 成田 聡

非常災害時保安機材供給ネットワーク 地区別出動訓練報告

7月10日より7月30日の間、愛知県内6ブロックに分かれて、非常災害時保安機材供出訓練を実施いたしました。

この訓練は、大規模災害やそれに準ずる災害が発生した場合、当局の要請を受けて、県下11の協会基地より保安機材を被災地に運搬、設置し、二次災害の発生防止に役立てることなどを目的とし、平成17年から継続的に実施しております。

この訓練には、愛知県各建設事務所より、防災担当者様のご巡視、並びにご指導を賜りました。

一宮・海部建設事務所管内の訓練の様子



尾張建設事務所管内の訓練の様子



知多建設事務所管内の訓練の様子



豊田加茂建設事務所管内の訓練の様子



知立・西三河建設事務所管内の訓練の様子



東三河・新城設楽建設事務所管内の訓練の様子



平成25年度「子どもを守ろうプロジェクト」ボランティア活動報告

子どもを守ろうプロジェクト委員長 本多 徹

KONOHAキッズへ防犯啓発シート寄贈

防犯少年団KONOHAキッズ

今回は、愛知県下21の小学校に対して活動を行いました。地域幹事、地域会員の皆様の多大なるご協力の上、このボランティアを完遂することができました。ありがとうございました。

贈呈式会場では”自分の身は自分で守る”を合言葉に、各小学校の防犯少年団達と一緒に貼り付けシートを施工寄贈してまいりました。元気よくシートの貼り付けを行う子ども達、見守る大人達、温かい雰囲気の中、贈呈式を行うことができました。



児童たちとの共同作業



代表校での贈呈式(左)と
目録の贈呈(右)の様子



補修

今回21校だけではなく、中村区の稲葉地小学校、中川区の常盤小学校の2校に対し、以前貼り付けを行なったシートを補修してまいりました。2校共、表面が剥げ落ち何が書いてあるのかわからない状態でしたが、全て新品にて施工し直し機能の回復を行いました。こういった補修活動も、今後は行っていきたいと思ひます。

平成25年度「子供を守ろうプロジェクト」第5回全国交流会開催報告

“米どころ”新潟にて

今回の全国交流会は平成25年10月17日、新潟県新発田市で開催いたしました。北海道、山形、東京、栃木、群馬、新潟、富山、石川、愛知、岐阜、三重、静岡、兵庫、広島、山口、香川、愛媛の17都県協会が参加し、総勢118名と大盛会の開催になりました。本部からは、遠藤会長、松村副会長が参加され、全国の成功事例に耳を傾けていました。会場は、月岡温泉にある”白玉の湯 華凰”。懇親会も同じ場所で行いました。



全国の仲間と記念撮影(新潟県新発田市にて)

次回は愛知

次回開催は、子供を守ろうプロジェクト発祥の地”愛知県”で行うことが決定し、今回の交流会の場で前山会長より発表がありました。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

おもてなし

新潟駅を降り、送迎バスの待機場場に向かいましたら、新潟県協会の皆様が「子供を守ろうプロジェクト」ののぼりを持って歓迎してくれました。また、懇親会の席上においては新潟の地酒が振舞われるなど、今回は新潟県協会様の温かい”おもてなし”の心を感じることができました。



平成25年度 防犯少年団 「KONOHAKISS」モデル小学校

シート貼り付け一覧<全21校>



▲名古屋市立明倫小学校 (H25.10.23) 管轄:東警察署



▲名古屋市立柳小学校 (H25.11.20) 管轄:中村警察署



▲名古屋市立旗屋小学校 (H25.11.7) 管轄:熱田警察署



▲名古屋市立野田小学校 (H25.10.30) 管轄:中川警察署



▲名古屋市立植田東小学校 (H25.10.22) 管轄:天白警察署



▲名古屋市立白鳳小学校 (H25.10.22) 管轄:守山警察署



▲瀬戸市立效範小学校 (H25.11.14) 管轄:瀬戸警察署



▲江南市立草井小学校 (H25.10.28) 管轄:江南警察署



▲一宮市立黒田小学校 (H25.10.31) 管轄:一宮警察署



▲大治町立大治小学校 (H25.11.5) 管轄:津島警察署



▲東海市立三ツ池小学校 (H25.11.13) 管轄:東海警察署



▲知多市立旭南小学校 (H25.10.22) 管轄:知多警察署



▲常滑市立常滑西小学校 (H25.10.22) 管轄:常滑警察署



▲刈谷市立朝日小学校 (H25.10.24) 管轄:刈谷警察署



▲岡崎市立羽根小学校 (H25.11.13) 管轄:岡崎警察署



▲豊田市立元城小学校 (H25.10.22) 管轄:豊田警察署



▲豊田市立稲武小学校 (H25.11.19) 管轄:足助警察署



▲設楽町立田口小学校 (H25.10.31) 管轄:設楽警察署



▲新城市立鳳来東小学校 (H25.11.1) 管轄:新城警察署



▲豊橋市立松葉小学校 (H25.11.5) 管轄:豊橋警察署



▲田原市立神戸小学校 (H25.10.29) 管轄:田原警察署

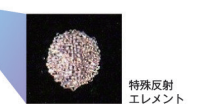
夜間の安全走行を
サポートする3Mの
テクノロジー

3M Japan Group
◆住友スリーエム株式会社
トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部
〒141-8684
東京都品川区北品川6-7-29
<http://www.mmm.co.jp/ref/>

3M™ 全天候型溶融式路面標示材 3M™ All Weather Thermoplastic (AWT)



AWTは雨天時用の反射エレメントと大粒径ガラスビーズを混合した特殊反射素子を散布することにより、雨天時・晴天時ともに優れた視認性を提供します。



特殊反射エレメント

カスタマーコールセンター
製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで
0570-012-123
ナビダイヤル®市内通話料金でご利用いただけます。
受付時間/8:45~17:15 月~金(土・日・祝・年末年始は除く)

3M™ ダイヤモンドグレード™ DG³ 超高輝度反射シート(広角プリズム型フルキューブ)



3M™ ダイヤモンドグレード™ DG³ 超高輝度反射シートは、マイクロリフレクション(高精細表面)技術によってほぼ100%の反射面をもつ夜間でも明るく見やすい、反射シートです。



フルキューブ(DG³)



交通安全県民運動

交通安全運動事業委員長 村田 肇

交通安全県民運動への参加報告

交通安全県民運動について

交通安全県民運動は、愛知県交通安全推進協議会（会長：大村秀章様）が開催する、県民ぐるみの社会活動です。年に4回（春、夏、秋、歳末）開催され、交通安全に対する意識付け、また啓蒙活動等があります。特に秋は、各地においてイベントを伴い、交通安全宣言、啓蒙、啓発活動を大きく開催しております。愛知県協会としても、秋の交通安全県民運動はもちろん、春、夏、歳末に開催される活動においても、各地域での協会員全員が積極的に参加し、協力すべく協会内に委員会を設置し、様々な取り組みを行っています。

秋の交通安全県民運動について

秋の交通安全県民運動において、当協会は

- [1] 各地の交通安全県民運動への協会員全員の参加（中村警察署、豊田警察署、津島警察署管内）、
- [2] 啓発グッズの配布（老人会、幼稚園等）、
- [3] その他ボランティア団体主催の交通安全啓蒙運動への参加を行っています。



交通安全運動（海部地区にて）

中村警察署管内の秋の交通安全活動について

中村警察署管内の交通安全県民運動に、協会員全員で参加しました。名鉄メンズ館前にて、AKB48の中田ちさとさんに1日警察署長を委嘱する式典を行った後、皆でパレードをし、その後、タワーズガーデンにてセレモニーを行いました。

当協会と地域交通安全の団体で、タワーズガーデンや名古屋駅前交番前付近に場所を移して、交通安全啓発品を「交通安全の思いを込めて」皆で配布しました。



秋の交通安全県民運動
名古屋駅前パレードの様子

その他交通安全事業委員会について

その他、愛知県と同じ時期に開催される高速道路安全協議会主催の交通安全活動への参加、(財)東海交通遺児を励ます会への基金の寄付活動等を行っています。また、職域、家庭での交通安全に対する意識を高めて交通事故防止につなげるべく、関係諸団体からの交通安全に関する情報等をメール等で全会員に送付しています。交通事故を無くすべく、交通安全運動委員会を中心として、協会員全員で積極的に活動を続けていきたいと思っています。



交通遺児基金活動

SANYO

人と人、人と街

私たち三陽商会は、交通機材を通して「結びつく」をお手伝いします。



取り扱い製品

路側柱・カーブミラー柱・大型案内標識・信号柱
各種金具・防音パネル・遮音壁支柱・鋼管杭
エポキシ樹脂塗装鉄筋・セキュリティ製品

株式会社 **三陽商会**

本社 東京都中央区日本橋1-13-1 日鐵日本橋ビル4F TEL (03) 3281-2212 FAX (03) 3281-6632
交通機材部 愛知県海部郡飛鳥村梅之郷東割149 TEL (0567) 57-0160 FAX (0567) 57-0161
U R L <http://www.sanyoshokai.co.jp>

カーブミラー及び路側標識の清掃・点検

交通安全対策事業委員長 赤松 平啓

「安全施設の保全」と「安全意識の高揚」

交通安全対策事業委員会の目的

当委員会は、交通安全対策の提案や調査研究及び交通安全施設の保全ボランティア等を通じて交通事故の抑止、会員各社の交通安全意識の向上を図ることを目的として活動しています。具体的活動として、愛知県下9建設事務所管内のカーブミラー及び路側標識の清掃点検ボランティアを実施しています。



カーブミラーの清掃の様子

平成25年度ボランティア実施報告書

本年度も10月1日から10月4日の4日間、県下9建設事務所管内で会員52名によるカーブミラー及び路側標識の清掃・点検ボランティアを実施しました。

1日は西三河、海部、豊田加茂建設事務所の3事務所管内、2日は一宮、新城設楽建設事務所の2建設事務所管内、3日は知立、東三河、知多建設事務所の3建設事務所管内、4日は尾張建設事務所管内で実施しました。各建設事務所の担当者様と事前協議を行い、ご希望や指定路線を伺いながら進めました。当日は、担当幹事を中心として安全ミーティングを実施し、3～4名1組となって安全第一で作業を行いました。



カーブミラーの清掃の様子

見えやすくなったカーブミラー及び路側標識

山間部においては、カーブミラーや路側標識が樹木の枝で遮られていたり、鏡面や標識板にコケなどが付着して見えにくくなっていたりして、安全に支障を生じるものがありました。それらを見えやすい状態にし、安全な視界を確保することにより、カーブ地点での事故防止に少しでも役立てればという思いで作業を行いました。

同時に、支柱や取付金具の状態を点検し、倒壊や落下事故の危険性を除去、軽減を図りました。



標識清掃の様子

ボランティア活動を終えて

交通安全施設が十分に機能する状態で保全されることは、交通事故防止に欠かせない条件であると考えます。しかし、過酷な自然条件の中においては、行政側の努力だけでは追い付かないところもあります。そのような部分を、我々利用者が自らの手でお手伝いすることで、「安全施設の保全」と「安全意識の高揚」が得られるということはとても意義深いことであります。

会員49社それぞれが安全意識の高揚を図りつつ今回のボランティア活動を無事終えることができ、ご参加頂いた会員各社の皆さまへ感謝申し上げますとともに、この意義深い活動をさらに高いものにしていけるように今後も努力してまいります。



路側標識清掃の様子

山間部道路における路面標示の役割について

1 はじめに

近年の高齢化社会に対応して、高齢者ドライバーの増加がみられます。特に山間部道路での渋滞についてみると、大型貨物車と高齢者ドライバーが原因の多くを担っているようです。

高齢化に伴い、身体的な機能低下は避けられません。中でも、運転技術の基本的機能である視覚能力の低下は、複雑な線形をもつ山間部道路ではドライバーに大きな精神的負担を与えることとなります。特に降雨時の夜間運転では、視距の短いなか、ドライバーに大きな精神的負担が求められます。

以下は、運転能力が低下した高齢者ドライバーが増加する中、安全で快適なドライブが可能となる安全施設について提案するものです。

2 山間部道路における認識機能

複雑な道路線形の中での運転も、あらかじめ状況の認識と把握がなされていれば、予測運転が可能となります。その結果、ドライバーの精神的緊張が緩和し、円滑な運転操作につながります。

状況の認識と把握は、走行するドライバーの視界から得られる「**現状認識**」と、カーナビから得る知識や走行経験のような「**予備知識**」とに区別されます。

● 現状認識能力とは

ドライバーの視界内から得られる情報であることから、走行スピードの高低と情報量の大小は反比例関係にあります。認識能力の高い若者と、能力が低下した高齢者とでは、走行スピードは明らかに違います。

● 情報処理能力について

運転視界内から得られる情報量も、ドライバーの能力に左右されます。たとえば、山間部道路の路肩に設置された標識などの文字情報類も、視覚能力が低下した高齢者ドライバーにとってはあまり役立っているようには見えません。

以上から、複雑な線形を持つ山間部道路では、ドライバーの視界中心部(路面上)に情報を明示することで、状況の変化に対応する精神的負担を軽減させることが可能と考えられます。

3 線形予測の効果と方法

山間部道路は複雑な線形を持ち、ドライバーは変化する状況を狭い視界の中で瞬時に判断して運転走行します。ここで、予備情報として線形の変化がわかっていたら運転に余裕が生まれ、ドライバーの精神的負担が軽減されます。ただ、この余裕が思い込みになり、突発的变化に対応が遅れてしまう危険も生じます。

ドライバーの現状視界内で先の予測ができれば、突発的变化にも追従的に対応されます。従って、線形の予測が路面上に明示されることで、線形の変化に対応でき、ドライバーの精神的負担の軽減に役立ちます。

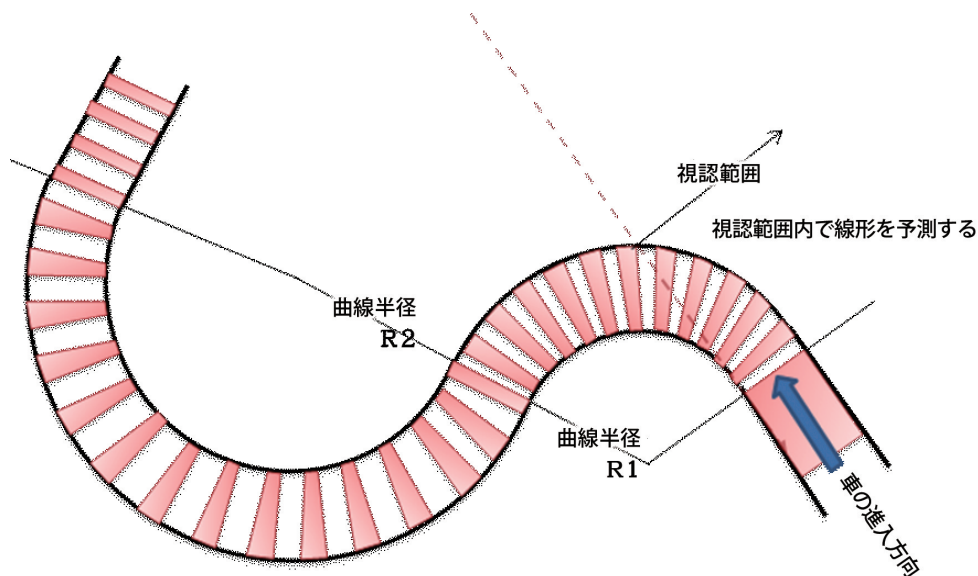
線形を予測させる方法として、視線の集中する路面上に線形暗示表示があります。この方法は、すでに交差点や、通学路で利用され効果をあげております。

4 路面表示方法の提案

具体的な路面表示方法は、以下の通りです。

- ① カーブあり……カーブ手前直線区間30mでは車道全体を赤色表示。
- ② カーブ区間……**R 100m未満は@1.0mで横断線を設置**
R 100m以上は@2.0mで横断線を設置
 - ・横断線の幅は、カーブ外側で幅45センチ、内側で30センチ。
 - ・進行方向外側を広くします。
- ③ カーブ終わり……幅45センチの横断線を2mピッチで設置10m区間。
- ④ 急こう配 ……勾配手前直線区間20mを車道全体赤色表示。
 - ・幅45センチの横断線を2mピッチで10m区間設置。

連続カーブ区間での路面表示の設置例 (R1は100m未満、R2は100m以上の曲線半径)



三永商事株式会社

本社 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦二丁目15番20号 三永伏見ビル9F
TEL:052-232-5808 FAX:052-232-5838

営業所 ▶ 札幌 盛岡 仙台 東京 新潟 金沢 名古屋 大阪 広島 福岡

創業 ▶ 1976年(昭和51年) 資本金 ▶ 8,000万円

取扱商品 ▶ 道路資材等全般 事業内容 ▶ 道路資材の卸売

三永商事株式会社は創業以来、道路交通環境の整備と業界の発展のため、お客様と仕入先様との信頼関係を基礎に、多くの方々に支えられて全国に10ヶ所の営業所を有することが出来ました。標識・標示・安全用品・防護柵等様々な商品、流通の分野におきまして、お客様のご要望を満たす機能を強化するとともに、時代を先取りした事業展開により業界の発展に貢献して参ります。今後も社員一丸となり頑張って参りますので、何卒、ご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

標識部会 技術情報

● 道路標識標準資料集改訂版発行について

平成25年9月、6年ぶりに『道路標識標準資料集』を改訂発行いたしました。この『道路標識標準資料集』は、道路の延伸や法令・条例に適合し、また「愛知県案内標識ガイドライン」にも適合しております。冊子の後半では参考資料を充実させ、見る人がわかりやすい技術資料も掲載しています。

新設の道路標識や、老朽化した道路標識の建替えの設計にお役立て頂ければ幸いです。



▲6年ぶりに改訂した『道路標識標準資料集』

● 道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部改正について

道路標識は、安全かつ円滑な道路交通を確保するために欠くことのできない重要な施設です。この度、外国人旅行者も含めた道路利用者に分かりやすい道路標識とすることなどを規定した「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令」が平成26年3月25日に公布され、4月1日から施行されました。

概要は、以下の5点です。

(1) 英語表示の方法及び内容を新たに規定

…別表にある施設については原則英語を用いることとする。

(2) 「サービス・エリア、道の駅及び距離」、
「サービス・エリア、道の駅の予告」の追加

…①複数の休憩施設を案内する標識を追加することができます。②高速道路上から道の駅を案内する標識の追加をすることができます。

(3) 「入口の方向」、「入口の予告」の表示

…入口の方向・予告の標識に対して路線番号や入口番号、入口の名称を表示できます。

(4) 「方面及び方向」等の色彩の特例について

…案内標識の行き先方面の案内を明確化し、交通の安全と円滑を図るため必要がある場合において、矢印の色を白色以外のを使用することができます。

(5) 経過措置について

…本命令に規定された案内標識は、経過措置をおくこととしており、既存の標識については、次に標識を取り替えるタイミングで対応することを想定しています。

〈別表〉新たに英語表記が義務づけられた施設

施設等	英語	施設等	英語
鉄道駅、軌道駅	Station	町役場	Town Office
空港	Airport	村役場	Village Office
港湾	Port	区役所	Ward Office
自動車駐車場	Parking	郵便局	Post Office
トンネル	Tunnel	病院	Hospital
橋	Bridge	小学校	Elementary School
通り	Avenue/Street /Boulevard	中学校	Junior High School
城	Castle	高等学校	High School
温泉	Onsen	大学	University/ College/ Institute
美術館	Museum of Art	体育館	Gymnasium
公園	Park	山岳	Mountain
県庁	Prefectural Office	河川	River
市役所	City Hall		

● 道路標識設置・診断士について

平成26年度より、既に「道路標識設置管理士」の認定を受けている全国の816名に対し、診断士として必要な追加研修を受けて修了すれば「道路標識設置・診断士」として認定する制度を実施していく予定です。この制度は、既設の標識の維持管理に関する点検・診断を行うスペシャリストを育成することを目的としています。

平成25年度「技術研修会」&「愛知県建設部 施工管理講習会」開催報告

研修委員長 舟橋 浩司

平成25年度 技術研修会開催報告

開催報告

平成25年9月13日(金)、名古屋市内の会場におきまして、第7回技術研修会を開催致しました。行政側からは、愛知県建設部を始め、名古屋市、他市町より合計65名の御担当者の方々のご出席を賜りました。当協からは、会員、賛助会員73名の出席があり、総勢138名にて交通安全施設の専門技術や当協会の公益活動の報告等をテーマに研修が行われました。



技術研修会の様子

ボランティアの紹介

まずはじめに、当協会のメインボランティアである「子どもを守ろうプロジェクト」の活動についての取り組みや、非常災害時保安機材供給ネットワークの活動についてご報告をさせていただきました。

専門部会によるプレゼンテーション

次に、各専門部会からの技術提案をさせていただきました。全国道路標識標示業協会愛知県協会には、標識、標示、防護柵フェンス、遮音壁、安全施設の専門部会があり、それぞれの部会がテーマに沿った形で新技術の紹介や提案、今後の課題などについて、パワーポイントを交えながらプレゼンテーションが行われました。質疑応答には、多くの質問が寄せられ、皆様の関心の高さが感じられました。

各部会 からの 研修テーマ

- | | |
|--------------|------------------|
| ① 標識部会 | ・道路標識標準資料集改定について |
| ② 標示部会 | ・自転車走行空間の整備について |
| ③ 防護柵・フェンス部会 | ・橋梁用防護柵地覆設計について |
| ④ 安全施設部会 | ・交差点における事故防止対策 |

今後の活動方針

私たち愛知県協会は今後も、専門工事業団体として専門技術の研究・開発・提案などを通して社会に貢献することを目的とし、交通安全や安心安全な街づくりのお役に立てればと考えております。回を重ねるにつれて御参加いただける方が多くなっておりまして、皆様の関心が大変大きいからだと思います。今後も継続的に開催し、更なる内容の充実に努めてまいりたいと考えております。

平成25年度 愛知県建設部 施工管理講習会開催報告

上質な施工管理をめざして

昨年度に引き続き、愛知県建設部建設企画課様より講師をお招きして、施工管理講習会を開催致しました。会員各社において実務の中心となる技術者57名が、熱心に受講致しました。講師には、下記の皆様をお招き致しました。

- 愛知県建設部 建設企画課 土木技術Gより
 〈主任〉海老原 論 様 〈主査〉三浦 恒 様 〈主任専門員〉下市 幸平 様

講習内容

1. 土木工事標準仕様書の一部改正について
2. 工事検査からみた交通安全施設の設置について
3. 技能労働者への適切な賃金水準の確保について



施工管理講習会の様子

今後の活動方針

このような講習内容が各会員の施工現場における上質な施工管理に繋がると共に、会員各位の安全意識の高揚に役立てればと考えております。今後も継続的に開催し、特に若い世代の技術者育成にも力を注いで参りたいと考えております。

(一社)愛知県道路標識・標示業協会設立総会・平成26年度定時総会開催報告

総務委員長 野村 義彦

平成26年度定時総会開催報告

▶ 一般社団法人としての地道な公益活動により社会に信頼される協会づくり

平成26年5月13日、サイプレスガーデンホテルにて、組織名変更後初めての「(一社)愛知県道路標識・標示業協会設立総会・平成26年度定時総会」が開催されました。

前山会長は挨拶の中で、残念ながら愛知県の11年連続交通事故死者数ワーストワンであったこと、このことに対して協会全体のレベルアップを図り、ワーストワン返上に少しでも貢献したいと強調。また、今年10月に第6回「子どもを守ろうプロジェクト」全国大会を愛知県犬山市で開催し、全国へ更なる発信をして行きたい。ほかにも、非常災害対策時供給ネットワークの充実、愛知県総合防災訓練への参加、自然災害に対応した安全施設の研究、提案、普及等、信頼される専門業者として、より一層の努力を行っていきたいと挨拶されました。

会・平成26年度定時



▶ 出席社数

本総会は会員総数49社のうち44社の出席(委任状5社)をもって成立いたしました。

▶ 議事内容

- ・ 設立総会議題 経過報告
- ・ 第1号 議案 (一社)愛知県道路標識・標示業協会役員を選任を求める件
- ・ 定時総会議題 全標協愛知県協会の平成25年度事業報告の承認を求める件
- ・ 第1号 議案
- ・ 第2号 議案 全標協愛知県協会の平成25年度収支決算報告の承認を求める件
- ・ 第3号 議案 平成26年度事業計画案の承認を求める件
- ・ 第4号 議案 平成26年度収支予算案の承認を求める件

▶ ご来賓の方々より議案審議に先立ちご臨席を頂き、ご祝辞を賜りました



■ご来賓…愛知県警察本部	交通部交通規制課	課長 本田 俊彦 様	課長補佐 宇井 道夫 様
■ご来賓…愛知県建設部	道路維持課	主幹 牧野 繁保 様	主査 渡邊 康宏 様
■ご来賓…愛知県議会議員	(当協会顧問)	寺西 睦 様	

平成26年度事業計画

総務委員長 野村 義彦

平成26年度事業計画

本年4月1日、当協会は一般社団法人愛知県道路標識・標示業協会としてスタートいたしました。この一般社団法人設立において会員一同気持ちを新たに、公益活動をいっそう推進し社会へ貢献してまいりたいと存じます。

さて昨年の愛知県の交通情勢は、交通事故死者数が前年対比マイナス19人と減少し219人でしたが、残念ながら11年連続の全国ワースト1位となり、依然厳しい状況が続いています。本年も、通学路の安全対策や自転車走行空間、ゾーン30、ラウンドアバウトなど、安全対策の研究とご提案を通じて、悲惨な交通事故の減少に寄与してまいりたいと存じます。

また、笹子トンネル事故に見られる道路インフラの老朽化は、交通安全施設においても大きな問題となっています。高度成長期に設置されました道路標識や防護柵、道路反射鏡などは設置から数十年が経過し、その機能が大きく劣化しているものも多く、メンテナンスが必要となっています。本年も「老朽化した安全施設及び危険箇所調査」を実施すると共に、より効果的かつ経済的なご提案をしてまいりたいと思います。更に、全標協本部が本年より始める「道路標識設置・診断士」に協力し、標識診断のプロの育成を推進してまいります。

日本の未来を担う子どもたちが、交通事故や犯罪の犠牲となる事故が多発しています。全標協の安全アイテムで子どもたちを守ろうと、愛知県発の「子どもを守ろうプロジェクト」が全国各都道府県で実施されて来ています。本年は、愛知県犬山市で第6回全国大会を実施させていただき予定です。全国からのお客様を心からおもてなしすると共に、子どもたちの安全を願う運動を更に拡げてまいりたいと存じます。

災害対策としまして、当地において予想される南海トラフ巨大地震に備え、本年度も「非常災害時保安機材供給ネットワーク」の体制を整えて地域防災訓練を実施します。また、碧南市で開催される愛知県総合防災訓練にも参加してまいりたいと存じます。

●●● 社会に貢献する協会として主に以下の活動を展開してまいります ●●●

1 交通安全の推進に貢献

交通安全施設の専門工事業者団体として、平成26年度も引き続き安全技術の研究普及・危険箇所の調査・交通事故低減への提案など総力で行うと共に、交通安全県民運動に積極的に参加し県下の交通安全の推進に貢献してまいります。

2 「子どもを守ろうプロジェクト」の事業継続実施

- 1) 各自治体への子どもを守る安全施設の普及をめざしPR活動を行ないます。
- 2) 愛知県警察本部が設置した防犯少年団「KONOHAキッズ」への協力を行い、子どもたちの防犯活動を支援します。
- 3) 市町村モデル校へカラー標示等の通学路安全施設を設置するボランティアを実施します。
- 4) 全国各都道府県協会と連携し「子どもを守ろうプロジェクト」の全国展開を推進します。
- 5) 愛知県教育委員会の「児童生徒等見守りネットワーク」に参加し、児童生徒の安全確保に協力します。
- 6) 子どもたちを災害から守る安全施設の研究と普及を目指します。(新)

3 非常災害時の体制整備

- 1) 「非常災害時保安機材供給ネットワーク」の地区別出動班による地域ごとの訓練を実施し、非常災害時の出動に備え体制を整えます。
- 2) 愛知県総合防災訓練へ参加し、関係機関とともに地域防災に貢献します。
- 3) 愛知県建設部の備蓄する災害用保安機材の被災場所への設置協力を致します。
- 4) 緊急輸送道路の整備への提案、協力を行ないます。

4 その他の公益活動の継続実施

平成8年から実施してきた交通安全対策事業や交通遺児基金事業などの継続実施(19年目)を致します。

一般社団法人 愛知県道路標識・標示業協会

会員名簿

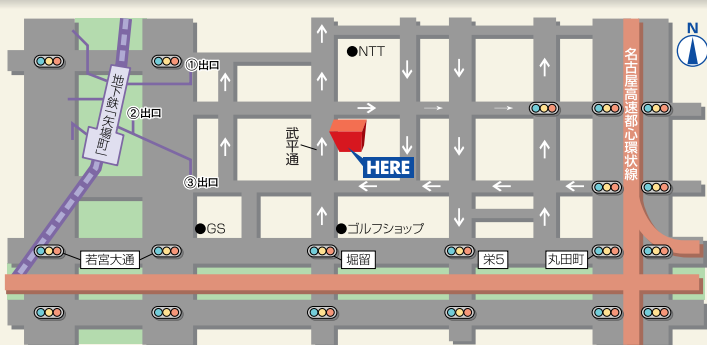
正 会 員	電 話 番 号
(株) アサヒカッター	(052)793-2043
アトムテクノス(株)名古屋営業所	(0586)24-5706
(株) イセヤス 建材	(0532)33-3303
(株) イワフジ	(0565)43-3555
(株) オカムラ	(0567)65-6050
小田 鐵 網 (株)	(052)351-5181
(株) キクテック	(052)611-0680
(株) 京 伸	(0565)33-2141
(株) 金 原	(0532)31-4969
交通企画(株)名古屋営業所	(052)232-5830
サンダイ技建(株)	(0568)43-3221
山和フエンス(株)	(052)832-5411
順天工業(株)	(0565)48-4851
信号器材(株)名古屋営業所	(052)832-2571
スロープガード(株)	(0564)28-0661
(株)ダイエーディスポウズ	(052)411-3811
(株) 大 恵	(0567)65-3555
大電土木(株)	(0565)53-3883
中日保安設備(株)	(0587)95-1284
中部道路(株)	(052)772-6131
(株)中部道路施設	(0586)51-6669
中部レーン工業(株)	(052)461-3464
寺部安全施設(株)	(0563)57-1800
東愛工業(株)	(0565)53-2072
(株)東亜製作所	(052)891-1711
東亜ライン(株)	(052)624-5071
東京戸張(株)	(0533)68-7151
東邦ステンレス工業(株)	(0562)33-1676
東祐工業(株)	(0565)27-6885
東陽工業(有)	(0565)26-9111
東陽テック(株)	(052)651-4531
豊 田 (株)	(052)935-5561
西尾ライン(株)	(0563)54-3481
日道工業(株)	(052)265-7137

正 会 員	電 話 番 号
(株) 日本道路システム	(0564)26-3381
日本ハイウェイ・サービス(株)名古屋支店	(052)733-1575
日本ライナー(株)中部支店	(0586)71-4155
日本リーテック(株)中部支店	(052)446-1437
阪神装路(株)名古屋支店	(0586)77-1084
富国合成塗料(株)豊橋営業所	(0532)31-6230
藤安全施設(株)	(0567)95-8038
不動フエンス工業(株)	(052)852-9970
(株) 前 山	(052)841-9250
(株)みどり安全社	(0564)48-2888
美松工業(株)	(0569)29-2751
名東電気工事(株)	(052)763-2141
名阪興業(株)	(0566)82-8818
(株)メタルテクノ神戸	(0532)31-6700
森 工 業 (有)	(0565)44-0255

賛 助 会 員	電 話 番 号
(株)吾妻商会名古屋支店	(052)745-7407
グリックス愛知(株)	(0532)52-4577
(株)興和工業所土木建材事業部	(0569)29-3041
三永商事(株)	(052)232-5800
(株)三陽商会交通機材部	(0567)57-0160
篠 田 (株)	(058)214-3497
(株)篠田商会名古屋支店	(0568)34-0215
神鋼建材工業(株)名古屋支店	(052)205-9600
住友スリーエム(株)名古屋支店	(052)220-7257
積水樹脂(株)中部支店	(052)961-1571
セフテック(株)名古屋支店	(052)902-2711
日鐵住金建材(株)名古屋支店	(052)564-7228
日本地工(株)名古屋営業所	(052)899-4111
JFE建材(株)名古屋支店	(052)204-5707
JFE建材フェンス(株)名古屋支店	(052)201-3400

周辺地図

地下鉄矢場町③番出口が便利です。



■お問合せ先

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目19番31号
T&Mビル2階

TEL (052)241-4515

FAX (052)252-8156

E-mail zen-ai@syd.odn.ne.jp

<http://www.ansinmichiaichi.jp>